

子ども美術講座【西条市】

～豊かな感性と想像力を育てよう～

◆活動の目的・理念

- 子どもの豊かな感性や表現力を養う。
- 絵を描くことの楽しさや完成させることの喜びを味わう。
- 持続力、集中力を養う。

活動場所	中央公民館		対象学校区名	西条市内全域		子どもの平均参加人数	21 人/日
開催日数 曜日・時間	土曜日	10 日	9 : 15 ~ 12 : 00	活動のべ 日数	10 日	協力者のべ人数	10 人
協働活動サポーターのべ人数	人			ボランティアのべ人数	40 人		
参加者募集	広報さいじょうに掲載 小学校を通じてチラシを配布		連携・協力 機関・団体	教職員OB			

取組の概要

●色々な画材を使い、テーマに沿って表現する。

- <主な取組内容> (1) 家族を描く (2) 動物を描く (3) 水彩画 (4) 空想の世界を描く
 (5) 夏休みの思い出を描く (6) パステル画 (7) 乗り物を描く
 (8) 紙版画で年賀状を作る (9) 自由作品 (10) 作品鑑賞・作品展示準備



講師による具体的な指導



『空想の世界』(クレパス)
子どもたちの想像力が爆発！色使いも鮮やか。伸び伸び描いていた。



『自由』(パステル)
初めての画材、パステルに悪歯ブラシを使い行う技法戦苦闘。



『自由』(水彩絵の具)
初めての画材、パステルに悪歯ブラシを使い行う技法スパッタリングを学ぶ。



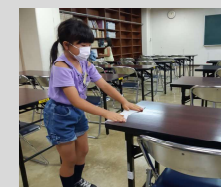
『生き物』(クレパス)
数本手にし、色を重ねていく。



作品をロビーの展示ケースに展示
来館者の目を引いた。



紙版画で年賀状を作成



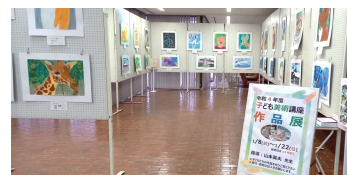
率先し後片付けを

児童・生徒の感想

- ・絵がきれいに描けたからうれしかった。子ども美術講座が楽しかった。また絵を描きたいな。
- ・最初は絵が下手だったけど、どんどん上手になってきて、とてもうれしかったです。
- ・子ども美術講座で習ったことを活かして描いています。本当に習っていて良かったなと思いました。
- ・ぼくは、学校の図工が苦手です。どのような構図、色で描けばよいかかわからないからです。だから、先生のアドバイスがいただける講座は、とても楽しみでした。

<特色ある取組>

- 市内全域から参加するので、地域内では経験できない出会いがあり、異年齢の交流にもつなげる。
- レベルの高い技法や、普段は使うことのない画材で制作をしている。
- 個々の全作品を並べ、講師が講評。その中から数点選び、作品展を開催し、広く市民の皆さんに発表する機会を持つ。



作品展を開催。発表の場を持つ。

事業を実施して

【成果】

- 習得した技術を、学校の図工の時間にも活かし、授業が楽しくなったと、自信をつけた子どもが多かった。
- 「作品鑑賞」では、自身の作品を褒められる喜びを得た。また、他児童の作品に触れ、見る力をつけた。
- 毎回作品を最後まで仕上げ、忍耐力がついた。

- 当番制の受付や片づけでは、高学年の子が低学年の子を手助けしながら責任を持って務めていた。

【課題】

- 子どもたち一人ひとりに、より目が行き届くよう協力者の発掘が課題である。